

事務事業評価シート(平成26年度実績分)

(1) 事務事業の名称・位置づけ [Plan1]

白色のセルのみ入力してください。(コメントを見ながら入力)

事務事業コード	事務事業名	担当課	担当係名	所属長(課長等)名	担当係長名	
21223	特別保育事務	こども課	こども係	石川 あけみ	新村 和幸	
		一次評価年月日	平成 27 年 6 月 10 日	連絡先〔内線〕	2504	
事務事業実施の根拠・位置づけ	予算における位置づけ (会計区分・事業コード・事業名)	会計区分		予算コード	事業名(歳出予算見積書)	
	<input checked="" type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別	0371		保育園運営事務		
	<input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別	#N/A				
	第五次総合計画前期基本計画の 施策体系における位置づけ	章 (コード選択)	2章	支え合いとやすらぎのまちづくり		
		節 (コード選択)	1節	地域で支える思いやりのある福祉の充実		
		項〔基本施策〕 (コード選択)	2項	子育て支援の推進		
目〔主な施策〕 (コード選択)		2目	保育サービスの充実			
関連する計画等への位置づけ	<input checked="" type="checkbox"/> 第五次行財政改革大綱	<input type="checkbox"/> 3ヶ年実施計画	<input type="checkbox"/> 主要業務報告	<input type="checkbox"/> その他		
事務期間	(開始) 年度 ~ (終了予定) 年度	<input checked="" type="checkbox"/> 開始時期不明	<input checked="" type="checkbox"/> 終期設定なし			

(2) 事務事業の内容(目的と手段を把握します。)[Plan2]

①対象(誰のために).....この事務事業はどんな人(誰・何)を対象に行っていますか。

保育園に通園する園児、辰野町に住所を有する1歳以上の就学前の児童及び保護者

②目的(意図)(どんな状態にしたいか).....この事業を実施することにより、対象をどういう状態にしたいのですか。

保護者の子育てにおける様々なニーズに応えられるよう保育サービスを提供することで、安心して子どもを産み育てることができるようにする。

③手段(事業内容)(どうやって).....上記①の対象に対して、どのような手段で②の目的(意図)を達成するか、実施した行政活動(対象に対する働きかけ)を記入します。

- 1 園児の早朝及び夕方の長時間(延長)保育の実施(緊急保育を含む)
- 2 辰野町に住所を有する1歳以上の就学前の児童の一時的保育の実施
- 3 乳児保育(6ヶ月以上1歳未満)の実施
- 4 病児・病後児保育の実施

(3) 活動指標の設定と推移.....(2)の③サービスの概要(手段)の指標を表します。[Do1]

区分	単位	実績値		計画値		最終目標年度		
		25年度	26年度	27年度 (見込み)	達成率	28年度 (見込み)	29年度 (見込み)	
①	指標名	長時間(延長)保育実施園		4	4	5	0.80	6
	説明	長時間(延長)保育を実施している保育園数		算出方法・計算式・目標値設定の考え方等 長時間(延長)保育を予定している保育園数				
②	指標名	一時的保育実施施設数		6	6	7	0.86	7
	説明	一時的保育を実施している施設数		算出方法・計算式・目標値設定の考え方等 一時的保育を実施予定している施設数				

(4) 成果指標の設定と推移.....(2)の②目標(意図)の達成度を指標で表します。[Do2]

区分	単位	実績値		計画値		最終目標年度		
		25年度	26年度	27年度 (見込み)	達成率	27年度 (見込み)	28年度 (見込み)	
①	指標名	長時間(延長)保育利用者数		143	162	180	0.90	180
	説明	長時間(延長)保育を利用した人数		算出方法・計算式・目標値設定の考え方等 実施年度からの推計				
②	指標名	一時的保育利用者数		201	156	150	1.04	150
	説明	一時的保育を利用した人数		算出方法・計算式・目標値設定の考え方等 実施年度からの推計				

(5) 総事業費(コスト)の推移 [Do3]

※事業費の算定方法 決算書・予算書等に記載の数字 按分計算による算定

項目	単位	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
		決算	決算	決算	見込み
○総事業費(コスト概算) =①+②	(千円)	51,113	52,812	52,125	50,449
対前年比	%		103.3	98.7	96.8
A) その他の財源(国庫支出金・県支出金・地方債・分担金・使用料・雑収入など)	(千円)	10,292	10,774	12,001	8,512
B) 一般財源(税金)	(千円)	40,821	42,038	40,124	41,937
①事業費	(千円)	1,692	1,647	2,275	2,300
対前年比	%		97.3	138.1	101.1
②人件費の概算	(千円)	49,421	51,165	49,850	48,149
対前年比	%		103.5	97.4	96.6
		年間人件費	年間人件費	年間人件費	年間人件費
町職員(正規職員)		17,619	17,646	17,505	16,347
臨時職員		31,802	33,519	32,345	31,802

人数及び人件費の算出は別シートで計算となっています。(人件費計算シート)

指標化

(6) 項目別評価 [Check]

視点	項目別評価	判定	評価結果	
妥当性	1. 事業に対する町民のニーズに変化はありますか	A	A 増加傾向にある C 減少傾向にある	B 変化していない D かなり減少している 住民ニーズの具体的な把握方法をお書きください 入園の申し込み状況
	2. 国・県・民間との役割分担から、町が事業を実施する必要がありますか	B	A 町が主体となる必要がある C 町も関与するが関与の度合いを縮小できる	B 町以外の主体で実施できるが町の関与は必要 D 必要性がない
	3. 対象(受益者)の設定は妥当ですか	A	A 対象は現在の設定が妥当である B 対象の変更の余地がある	Bの場合、その具体的な内容をお書きください
	4. 目的(意図)の設定は妥当ですか	A	A 目的(意図)は明確で上位の施策に合致している B 目的(意図)は上位の施策に合致していない点がある	Bの場合、その具体的な内容をお書きください
有効性	5. 期待された成果は得られましたか(成果指標の目標値への達成度)	B	A 期待したとおりの成果があった B 概ね期待したとおりの成果があった C 期待したほどの成果が得られなかった D 成果が少なく今後も向上する見込みがない	C・Dの場合、その具体的な内容をお書きください
効率性	6. 連携可能な事務事業はありますか(町以外の取り組みも含めて)	A	A すでに実施している B 今後は可能性がある C 今後も可能性はない	A・Bの場合、その具体的な内容をお書きください 通常保育事務、子育て支援センター活用事業の中での情報共有
	7. 成果を下げずにコスト(事業費・人件費)を削減できますか	B	A 余地なし B 当面は余地なし C 一部余地あり D かなり余地あり	C・Dの場合、その具体的な内容をお書きください
公平性	8. 受益者負担は適切ですか	B	A 検討の余地なし B 当面検討の余地なし C 一部検討の余地あり D かなり検討の余地あり	C・Dの場合、その具体的な内容をお書きください
その他	9. 民間企業・住民団体との協働の可能性はありますか	A	A すでに実施している B 可能 C 困難 D 検討中	A・Bの場合、その具体的な内容をお書きください 病児・病後児保育事業を上伊那生協病院「病児保育室いちごハウス」に委託している。

(7) 改革改善 [Action]

今後の方向性(上記評価結果をもとに今後の方向性を記入します。) **口**を一つチェックしてください。

- ア. 現状のまま継続する
 イ. 見直しのうえで継続する
 ウ. 終期設定
 エ. 廃止
 オ. 休止

<今後の展開方針>(イを選択した場合のみ口を一つチェックしてください)

- a 重点化する(コストを集中的に投入する等)
 b やり方を改善する(実施主体や実施の手段を変える)
 c 効率化を図る(コストを下げる)
 d 縮小する(簡素化する)
 e その他(別事務事業に統合する等)

(ウ・エ・オを選択した場合のみ記入してください)

時期(年度)

事業の方向性の具体化

改革改善案(誰が、何を、いつまでに、どうするか(5W1H)等を記入します。)	27年度予算見積書への反映 <input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
平成27年度から、利用者より要望のある子育て支援センターでの一時的保育事業を実施する。子育て支援のため、延長保育料・緊急保育料の引き下げを行い、一時的保育の利用料を30分単位とし利用しやすくする。	[反映内容] 延長保育料・緊急保育料の引き下げ

(8) 所属長 所見 (事務事業の総合評価及び今後の方向性について)

(評価事務事業の責任者の意見として、総合的な評価に関する所見を記入します。)	上位の施策の推進に貢献していますか。口をチェック
働く若い保護者が多くなり、保育園利用が若年層に多く見られる。特に延長保育・緊急保育、一時保育など利用者がより利用しやすいようにする。	<input checked="" type="checkbox"/> A. 貢献度 大 <input type="checkbox"/> D. 上位施策なし <input type="checkbox"/> B. 貢献度 中 <input type="checkbox"/> C. 貢献度 小

(今後の方向性 **口**を一つチェックしてください。)

- ア. 現状維持
 イ. 見直しのうえで継続する
 ウ. 終期設定
 エ. 廃止
 オ. 休止

口 b 上記 a~e を選択